



代表取締役 社長執行役員  
坂下 智保

## 事業環境の変化に対応し、 さまざまな企業活動を通して社会の発展に貢献

新型コロナウイルスによる感染症に罹患された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。そして、感染症対応にご尽力されている医療関係者や医療機関、国民の健康と生活を支えるため最前線で働く多くの関係者の皆様に、心より敬意と感謝を表します。富士ソフトグループは、株主様、お客様、お取引先様、パートナー様、従業員など、関係する皆様の安全を第一に考え、昨年度よりインターネット総会の実施、可能な限りのデジタル環境での取引・ミーティングなどの遂行、従前から取り組んできた在宅勤務をはじめとした多様な働き方のさらなる発展形態への挑戦やオフィス環境の感染対策の徹底等を行っております。何より感染拡大の1日も早い収束を願い、当社で培ったさまざまな経験とICTの力でお客様の事業継続、社会の発展に貢献できるようグループ一丸となって取り組んでまいります。

当社は、2020年5月に創立50周年を迎えることができました。これもひとえに長年にわたる皆様の温かいご支援と関係各位の格別のご高配の賜物と心より御礼申し上げます。創業51年目となる2021年はさらなる成長に向け、全社一丸となり、中期方針である「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ」を目指してまいります。当社は持続的な成長と企業価値向上を進めるなかで、さまざまな企業活動を通して、社会の発展に貢献することを重要な使命としてきました。当社の「基本方針」は、ESG（環境、社会、ガバナンス）の概念を包含しているものであり、より一層事業を発展させるとともに、社会的責任も果たしていく所存です。

近年のICTの利用はさらに拡大しており、以前より注目されていたDX（デジタルトランスフォーメーション）をキーワードとしたビジネス革新や、新たなビジネス創造の必要性がより認識されています。当社は、50年の歴史のなかで培ってきた3つの領域で（組込制御系ソフトウェア開発分野、業務系ソフトウェア開発分野、プロダクト・サービス分野）それぞれに強みを確立しています。この3つの領域は、今後の社会発展に融合して必要となるものであり、これに当社の重点戦略技術分野である“AIS-CRM（AI、IoT、Security、Cloud、Robot、Mobile、AutoMotive）”を加えることで、より付加価値の高い事業を展開していきます。さらに海外展開も積極的に進めて、弛まぬ成長と企業価値向上を進め、社会の発展に貢献してまいります。

### CSR活動方針

#### 基本方針

もっと社会に役立つ  
もっとお客様に喜んでいただける  
もっと地球に優しい企業グループ  
そして「ゆとりとやりがい」

#### 中期方針

ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ

代表取締役 社長執行役員

坂下 智保